

MiteMite

「人と、街と、劇場をつなぐ。」 オーバード・ホール情報誌

2021-winter

VOL.

67



AUBADE HALL



AUBADE HALL Presents

プラネライブ

「ふるさとの風になりたい」 ～プラネ アコースティックライブ～

2021.3.19 fri 富山市科学博物館 プラネタリウム

富山の皆さん、お元気ですか？

お陰様でデビュー40周年に突入しました。

コロナ禍という苦難の渦中ではあります、

だからこそ「上を向いて歩こう」の歌が代表するように、

どんなに悲しく苦しい時も「空を見上げて」

前を向いて生きることは本当に大切ですね。

朝起きると、窓を開け、空を見上げて「コロナにパーンチ！」

星空は皮肉なことに、この事態で経済活動が止まつたことで、

今まで以上に煌々と美しく輝いているように思え

私をハッピーにしてくれます。

そういえば、20年ほど前はよく

「青空が大好きな珍しいロック歌手」

なんてセリフでよくテレビにも出ていました。

そんな私ですから、私の歌にも「空」の歌がいっぱいです。

3月のプラネライブはそんな「空」の歌と

北山修さんと制作させていただいたありがたいアルバムの中から、

心を込めてお届けします。

私のお婆ちゃんの故郷、富山の空の下、

皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

白井貴子

白 井 貴 子

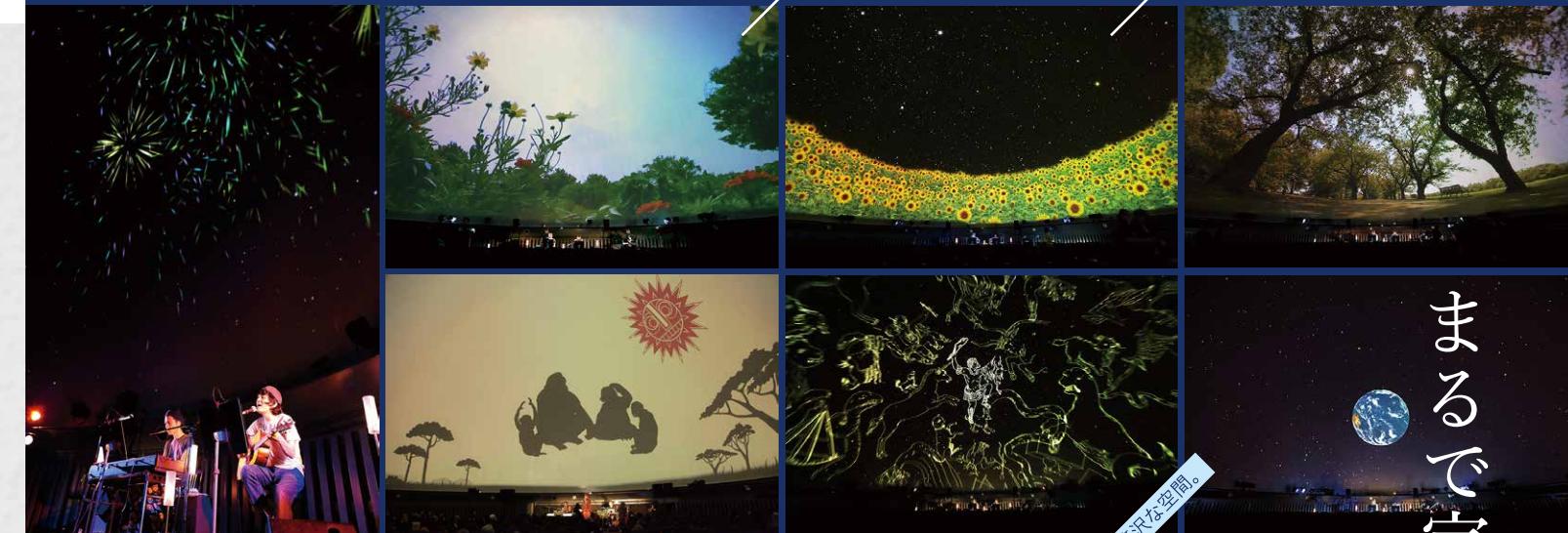
オーバード・ホールが、富山市科学博物館のプラネタリウムでお贈りするライブシリーズ「プラネライブ」。毎回チケット完売必至の人気企画です。

2020年3月に予定していたプラネライブは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりやむなく中止となりました。それから1年、久しぶりとなるプラネライブには、シンガーソングライターの白井貴子の出演が決定！コロナ禍でも安心してお楽しみいただけるように、ステージとの距離をとり、間隔をあけた座席配置となっています。

満天の星や風景など、美しい映像に身をゆだねながら、白井のあたたかく力強い歌声をお愉しみください。

1回限りの贅沢すぎるライブ、本当に感動しました。
映像が曲とキレイにシンクロし、感動しました。

日常のめまぐるしさを忘れさせてくれる素敵なお時間でした。



これまでのプラネライブ

- Vol.1 石崎ひゅーい「ナイトミルク」／2017年7月28日
- Vol.2 トリコロール LIVE in プラネタリウム／2017年10月18日
- Vol.3 ナナ・イロ「Spring Songs」／2018年3月23日
- Vol.4 CHIKO LIVE in プラネタリウム／2018年11月30日
- Vol.5 尾崎裕哉「この空をすべて君に」／2019年3月28日
- Vol.6 石崎ひゅーい「あの夏の日の魔法」／2019年7月19日

※これまでご覧いただいた方々の感想です。
今後のプラネライブにもご期待ください！

公演情報

AUBADE HALL Presents プラネライブ
白井貴子「ふるさとの風になりたい」～プラネ アコースティックライブ～

- ◆日時：2021年3月19日（金）19:00開演
- ◆会場：富山市科学博物館 プラネタリウム
- ◆出演：白井貴子（ヴォーカル、キーボード&ギター）、本田清巳（ギター）
- ◆セットリスト：「あの素晴らしい愛をもう一度」「白い色は恋人の色」「花は咲いている」「Mama」ほか
- ◆チケット：[全席指定・税込] 4,000円 ※未就学児入場不可。
- ◆チケット発売日：一般発売 1月31日（日）～ ※アスネット会員先行は終了しました。
- ◆プレイガイド：アスネットカウンター

★チケットのお求めはP11「チケット購入方法」をご覧ください。
※当日の注意事項、座席表等はオーバード・ホール公式HPをご確認ください。
※新型コロナウイルス感染対策を徹底して上演します。
感染状況によっては公演の開催に変更が生じる場合がございます。

プロフィール

白井貴子 : Takako Shirai
神奈川県出身、祖母は富山出身。1984年「CHANCE」のヒットで「ロックの女王」と呼ばれる。2008年～2017年毎夏、6000人のオーディエンスが訪れた立山山麓音楽祭に出演。高原兄さんと共に毎年、司会進行も担当。2016年ザ・フォーク・クルセダーズのきたやまおさむ氏（精神科医・北山修）より「あの素晴らしい愛をもう一度」など、北山作品を歌い継ぐ歌手に抜擢され新曲3曲も共作、アルバム「涙河」リリース。コロナ禍後初の新曲「花は咲いている」を2020年、39周年記念ライブで初披露。2021年デビュー40周年。ニューアルバムリリース予定。

白井貴子＆本田清巳による
「涙河」(YouTubeより) →

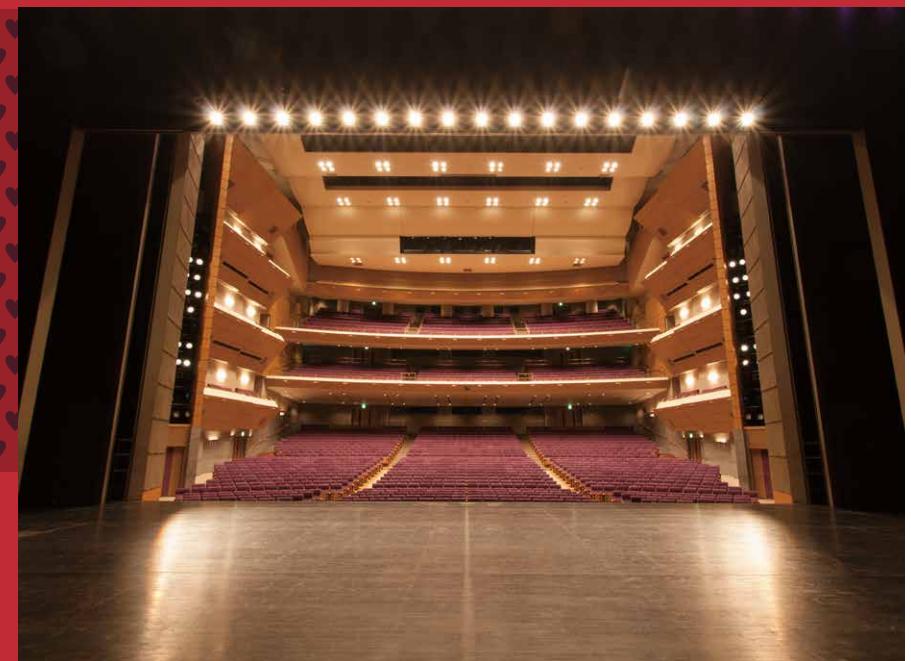


まるで宇宙に包まれ、生LIVE！

ワークショップ・オン・ステージ 「WE ❤ MUSICAL」

「WE ❤ MUSICAL」
オープンクラス 2Days — 未経験者、初心者、大歓迎！

約1年ぶりの開催となる「WE ❤ MUSICAL」、今回は新型コロナウイルス感染対策として、オーバード・ホールの舞台上で開催することが決定しました。フィジカルディスタンスを確保できる広大な劇場空間、憧れのスターも立った舞台で、出演者気分を味わってみませんか？ 今回は、ピアノの生演奏にのせてゆったり身体を動かす「フロアバレエ」クラスを新設。足腰に自信のない方でも気軽にご参加いただけます。さらに、オーバード・ホールからのプレゼント！ 無料のライブ配信も決定しました！



message

シアターダンス 講師：
松本和宜 Kazunori Matsumoto

今回のワークショップは、オーバード・ホールの舞台上で行うなんとも贅沢な企画です。私自身もミュージカルで立たせていただいたこの舞台上でワークショップが出来る事に喜びを感じています。劇場空間は、普段の稽古場とは全く違います。想像してみてください。舞台の前に広がる2000もの客席。後ろまで届くように演者は歌い、踊り、演じています。そのためにはどれ程のエネルギー、パッションが必要か。それを是非、体験、体感していただきたいと思っています。劇場という空間を感じる、これこそが今回のワークショップの目玉ではないでしょうか。

私のクラスでは、最後に客席に向かって劇場を感じて踊っていただこうと考えています。皆さんとオーバード・ホールでお会い出来るのを楽しみにしています。

message

フロアバレエ 講師：
庄野早冴子 Sakiko Shono

フロアバレエクラスでは、まず床でストレッチを中心に行なう簡単なバレエの動きを行い、身体をゆっくり動かしていく。床に座って行うため、足腰に不安がある方でも安心してご参加いただけると思います。経験の方には身体の使い方の見直しに、未経験の方にはバレエ体験と共に日常生活に役立つ身体の整え方を味わっていただきたいです。

また今回は舞台上で生演奏という贅沢な空間を活かし、後半にはバレエ作品「ラ・シルフィード」の一部分を踊ってみたいと思います。マイム（演技）中心の場面ですので、バレエ未経験や体力に自信がない方も是非楽しみにしてください。さあ、一緒にのびのびと踊りましょう！

message

ピアノ（フロアバレエ&シアタータップ）：
境田桃子 Momoko Sakaida

この度、シアタータップとフロアバレエのクラスに、ピアノ演奏で参加させていただきます。カラオケではなく生演奏であること！ その最大の楽しさであり醍醐味は、皆さんと音の中で会話をしながら、一緒にその空間をつくっていくことにあると思っています。

その場で生まれた雰囲気、息づかいに合わせ演奏をさせていただきます。皆さんにも、そこから毎回違う“何か”を肌で感じ、受け取っていただけましたら、こんなに嬉しいことはありません。

クラスとクラスの間には、ピアノの音で楽しんでもらえるよう、いろいろと企画も考えています！ 楽しみにしていてくださいね。

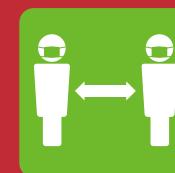
新型コロナウイルス感染対策を徹底して実施します。



講師、受講生、
スタッフ全員が
マスク着用で
飛沫感染防止に
努めます！



受講前後の
こまめな消毒を
徹底します。
検温も実施！



講師及び
受講生同士の
十分な身体的距離を
確保します！

※やむを得ない事情により、開催日時・内容の変更、中止となる場合がございます。ご了承ください。

受講生募集

日時：2021年3月13日(土)・14日(日)
会場：オーバード・ホール 舞台上
講師：本間憲一（アクト&シアタータップ）
松本和宜（シアターダンス）
王子菜摘子（ヴォーカル）
庄野早冴子（フロアバレエ）
ピアノ：境田桃子（フロアバレエ&シアタータップ）
中川佳美（ヴォーカル&シアターダンス）
対象：小学1年生以上の方
定員：各日・各クラス20~25名程度(申込多数の場合は抽選)
受講料：各日・各クラス1,000円
募集期間：2021年2月1日(月)～15日(月)
応募方法：オーバード・ホールHP内
「WE ❤ MUSICAL」特集ページより
お申込みください。



ワークショップ時間割

	< Day1 > 3/13 (土)	< Day2 > 3/14 (日) ライブ配信
1限目 10:00 ~ 11:15	フロアバレエ 講師：庄野早冴子	フロアバレエ 講師：庄野早冴子
2限目 11:45 ~ 13:00	アクト 講師：本間憲一	ヴォーカル 講師：王子菜摘子
3限目 13:30 ~ 14:45	ヴォーカル 講師：王子菜摘子	アクト 講師：本間憲一
4限目 15:15 ~ 16:30	シアタータップ 講師：本間憲一	シアターダンス 講師：松本和宜
5限目 17:00 ~ 18:15	シアターダンス 講師：松本和宜	シアタータップ 講師：本間憲一
ホームルーム 19:00 ~ 19:45	先生たちと語りましょう！	—

- 印のクラスはピアノの生演奏！
- 両日とも各クラスのワークショップ内容は同じです。
- 複数のクラスにお申込みが可能です。
- 「ホームルーム」は講師と受講生の気軽な語らいの場です。
- 参加費は無料ですが、事前申込み必要、クラス受講者対象です。
- 注意事項等の詳細は、オーバード・ホール公式HP内特集ページでご確認ください。



ライブ配信します！

オープンクラス2日目に、
ライブ配信を実施します。
ご自宅でも一緒に！

日時：2021年3月14日(日) 10:00 ~ 18:15(予定)

※アーカイブ配信無し

受講料：無料
受講方法：オーバード・ホールHP内
「WE ❤ MUSICAL」特集ページより
ご視聴ください。



広大な劇場空間で、
いっしょに。

“隣”を感じて生きる、ということ

2019年に立ち上がった、オーバード・ホールとタニノクロウによる市民参加型プロジェクト、タニノクロウ×オール富山「ダークマスター 2019 TOYAMA」は、奇跡のような公演だった。富山の市民キャスト・スタッフだけで、ダイナミックかつ精緻なタニノ作品を、“現在の富山”的物語として描く——そんな夢のような企画が実現してしまったからだ。奇跡は、二度目こそが難しい。しかも今はコロナの影響で、多くの劇場が市民劇を諦めたり、延期したりしている状況なのだ。しかしそんな逆境の中にあって、「笑顔の砦 ’20帰郷」は、人々が孤立し、寛容さを失っている現状をそっと包み込むような大きさと強靭さで、オーバード・ホールの舞台に立ち上げられた。

客席に着いてまず目を奪われるのが、細部まで作り込まれた舞台美術だ。市民スタッフが手掛けたという、その古びたアパートは、上手側が空き部屋、下手側は部屋の中央を炬燵が陣取る、生活感に溢れた空間で、2つの部屋の両隣にはさらに別の部屋が続いている。開演前から会場にはかもめの声が響き、そこが海辺であることがわかった。またアパートの屋根の奥には大振りの枝がのぞき、強い海風を耐えてか、不自然に曲がった形になっている。枝のさらに奥には、薄紫色の稜線が見えた。

下手側の部屋に暮らすのは、関西から流れ着いた漁師・蘆田剛史(緒方晋)だ。早朝の仕事を終えると、漁師の沖本良太(山崎広介)と安田健二(谷屋桃威)も剛史の部屋にやって来て、朝の番組を見ながら“仕事の後の一杯”を楽しむ。じゃれあいながら交わす彼らのやり取りは実に他愛なく、笑いが絶えないのだった。

一方、上手側の部屋に越して来たのは、高齢の母(森良子)とその息子・藤田勉(坂井宏彰)だ。「海が見たい」という母の願いを叶えるため、仕事を辞めて海辺のアパートにやって来た勉に、娘のさくら(和田彩花)はつらく当たる。老母は認知症で、勉は一

人で介護しようと思っているのだった。藤田家に笑いはなく、常に張り詰めた空気が流れている。

そんな2つの部屋にも小さな変化は起き、それがやがて大きな波紋を広げる。例えば埼玉からやって来た青年が短期バイトとして漁船に乗り込むこと、老母が誤って灯油を倒してしまったこと、縁を切ったはずの親の消息を知ったこと、父の泣く姿を見てしまったこと——。“波紋”によって孤独な現実を突きつけられた剛史と勉は、壁一枚を隔てて対照的な夜を過ごす。酒を燗ってとにかく横になろうとする剛史、読む気の無い本の活字をただ追い続ける勉。そして眠れぬ夜をやり過ごし、疲弊した彼らの心身を、短期バイトの青年が作ったおでんと、娘のさくらが作った蟹の味噌汁が、じんわりと温め、癒すのだった。

「笑顔の砦」は2006年に東京で初演され、2018年に関西のキャスト・スタッフにより、リクリエーションされた。「笑顔の砦 ’20帰郷」はそれを経ての富山版となるが、富山を舞台にしつつも、日本の、あるいは世界中のどこでも行われている、「食べて、寝て、生きる」という“人間の営み”を、より丁寧に描き出した。公演前のインタビューでタニノクロウは、「この作品は、自分と関係ないどこまで想像力を働かせられるかが大事」と語っていたが、家族であれ他人であれ、直接的であれ間接的であれ、人は誰かを支え、また自分も誰かに支えられながら生きていること、壁や国境を隔てた“隣”であっても、小さな変化に耐えながら同じように毎日が営まれていることを、作品を通して改めて感じずにはいられない。

公演の翌朝、冷たい風に首を竦めながら富山駅前の交差点で信号待ちをしていると、ビルの間から立山連峰が見えた。その形は、あの平屋アパートの屋根の向こうに見えた、薄紫色のシルエットにそのまま重なって見えた。

熊井玲(ステージナタリー編集長)



「タニノクロウ×オール富山」は、市民参加型プロジェクトで、キャスト・スタッフは主に市民で構成されています。今回、演出部で活躍してくれた最年少スタッフによるレポートです!

「笑顔の砦 ’20帰郷」が終わった。演劇や劇場のあり方が大きく問われた2020年。まずは全6公演、無事に上演できたことに安堵している。

私が演出部スタッフとして参加したのは、本格的な稽古が始まって1週間後のことだった。初めて稽古場に入ってまず目に飛び込んできたのは、あの舞台セットである。すでに2つの部屋が粗方完成しており、実際にセットを使いながら稽古をしていた。前回の「ダークマスター」を見て、「オール富山」の舞台美術の凄さは知っていたが、そのクオリティの高さに改めて感動した。「笑顔の砦」は色、音、匂い、2つの部屋、そこに生きる人間たち、どれか一つがとりわけ目立つ訳では無く、全てが絶妙に影響あって一つの風景が描き出される。舞台美術は単なる背景としての役割を超え、生々しい存在感を放ちながら2つの部屋を見つめているようだった。それだけ力のあるセットを美術製作経験がない公募スタッフで作り上げたという事実は、キャストや他のスタッフに対して良い意味で煽りになったと思う。

タニノさんは塾の先生のような演出家だった。役者にその場面においてベストな表現(言うなれば答え)を明示せず、役者が自発的に変化するようにヒントを与えて答えに導いている印象を受けた。稽古では役者の頭の中にあるイメージを聞き出すことが多かった。一方役者も演出家に応えるように積極的に発言する。皆が能動的に稽古に参加していて、稽古場は常に活気に溢れていた。特に特別出演の緒方晋さんには自分の頭の中のイメージを言語化して他の役者たちと共有しようと試みる場面が多く見られた。そうすることで役者たちが持つ共通の情報量が増えた。情報量が増えると作品の密度は一層濃くなる。そういった緒方さんの姿勢は富山の役者たちに大きな刺激を与えていたと感じる。私自身、日々稽古を見続けていると、どんな考え方でその芝居に至ったのか、役者たちの言葉を聞くと自分では気がつかなかった様々な視点から作品を見ることができて興味深かった。

プロジェクトを進める過程で、一時は劇場の閉鎖や他の稽古場でのクラスター発生など演劇に対する厳しい視線を感じることもあった。先が見通せず、色々な不安を抱えての挑戦だったと思う。稽古場では検温や消毒はもちろん、シーンごとに役者を分散させるなど“新しい稽古様式”の下、日々変化する状況に適応しながら準備を進めてきた。時にはコロナの影響で理想通りにいかずもどかしい思いをすることもあった。それでもプロデューサーをはじめ、プロジェクトに関わる多くの人の演劇や劇場に対する熱い思いが「笑顔の砦 ’20帰郷」の幕を上げた。私は公演初日、舞台裏で聞いたカーテンコールの拍手を忘れない。あの瞬間、自分の中の劇場や演劇にまとわりつくモヤが成仏して行くのを感じた。舞台芸術には観客を含め作品に関わる人が時間と空間を共有することで得られる感動があり、劇場はその感動体験を純粋にサポートしてくれる場所である。今回の公演は人との繋がりが稀薄にならざるを得ないコロナ禍で、多くの人が共に劇場体験を味わったという事実も含めて、作り手にとっても観客にとっても記憶に残るものになった。この成功例が少しでも演劇界や劇場が再び前に進むための力になれば良いと思う。

柿本遊季(演出部スタッフ/明治大学 文学部文学科演劇学専攻1年)



撮影:六渡達郎

公募スタッフが製作!
リアルすぎる
驚愕の舞台美術



有料オンデマンド配信
まもなく終了!

本公演の収録映像を、特別編集版にて配信中!

[配信期間]
2月3日(水) 23:59まで
※視聴券販売は1月31日(日)まで

[視聴料]
1,000円 ※別途手数料あり

[配信サイト]
チケットぴあ
ライブ動画配信
サービス
[PIA LIVE STREAM]



オーバード・ホール×ほとり座 特別上映会

4年目を迎える、富山で唯一のミニシアター「ほとり座」とタッグを組んだ特別上映会。オーバード・ホールの約2200席もある客席からあなたのお好きな席をお選びください。十分なソーシャルディスタンスを確保し、県内最大級のスクリーンで贅沢なひとときを！

英国バレエ界の鬼才マシュー・ボーンの傑作がスクリーンで富山へ！

古典作品を斬新な手腕で蘇らせてきたマシュー・ボーンが振付・演出を手掛けたバレエ『赤い靴』。2020年の来日公演が新型コロナウイルスの影響を受けて中止となつたが、スクリーンで日本初上陸することが決定した。

名作映画とアンデルセンの童話をもとに発表された本作は、夢の世界とマシュー・ワールドが融合した究極のラブストーリー。2016年のワールドプレミアでは、開幕前にソールドアウトを記録し、見事ローレンス・オリヴィエ賞2冠（ベスト・エンターテインメント賞／ベスト・コレオグラフィー賞）に輝いた。「マシュー・ボーン史上、最高傑作」と評され、イギリス、アメリカ中の観客を魅了した話題作をお見逃しなく！

Who is マシュー・ボーン？

1960年ロンドン生まれ。イギリスで最も人気があり成功を収めた振付家・演出家として名高い。バレエ古典作品を斬新な解釈により、オリジナリティあふれる世界観に創り上げてきた。特に、男性が白鳥を踊る『白鳥の湖』はバレエの興行史上最長ロングランを記録し、トニー賞やオリヴィエ賞を含む

赤い靴

マシュー・ボーン
IN CINEMA



公演情報

オーバード・ホール×ほとり座 特別上映会
『マシュー・ボーン IN CINEMA / 赤い靴』

- ◆日時：2021年3月28日(日) 13:30開演
- ◆会場：オーバード・ホール
- ◆チケット：[全席指定・税込] 1,800円
※未就学児入場不可。

◆チケット発売日：

アスネット会員先行発売 2月12日(金)のみ
一般発売 2月20日(土)～

◆プレイガイド：アスネットカウンター

★チケットのお求めはP11「チケット購入方法」をご覧ください。
※座席は間隔をあけて販売いたします。
※新型コロナウイルス感染対策を徹底して上映します。
感染状況によっては公演の開催に変更が生じる場合がございます。



© Illuminations and New Adventures Limited MMXX
Photo by Johan Persson

愛vs芸術、そしてキャリアvs愛。

30以上の国際的な賞を受賞した。マシュー・ボーンの作品は、バレエという枠を超えて誰もが楽しめるエンターテインメントになっており、バレエファンにとどまらず幅広い層から支持されている。2016年には、これまでの功績を称え、ナイトの称号を叙勲された。

アダム・クーパーが
20年ぶりにカムバック。

かつて英国ロイヤル・バレエ団のプリンシパルとして活躍したアダム・クーパーも出演する本作。マシュー・ボーン作品では『白鳥の湖』のザ・スワン役で圧倒的な存在感を示したが、『シンデレラ』以来、実に20年ぶりのカムバックとなる。近年ではミュージカル『SINGIN' IN THE RAIN～雨に唄えば～』で大人気を博した彼をスクリーンで観られるのが楽しみだ。

STORY

踊るために生まれてきたヴィクトリア・ペイジは、レルモントフ・バレエ団を率いる伝説的プロデューサー、レルモントフに才能を見出され、バレエ団のスターとして活躍するようになる。時を同じくして入団した若き作曲家、ジュリアン。若き2人の情熱と才能が買われ、アンデルセンの童話をもとにした新作『赤い靴』に、それぞれプリマドンナと作曲家、指揮者として抜擢される。舞台は大成功、やがて恋に落ちるヴィクトリアとジュリアンだったが、恋愛に溺れるものは、眞の偉大な芸術家にはなれない信じるレルモントフと衝突し、運命の歯車が狂い始めていく。

劇場を支えるプロフェッショナル



感動へのチケットを、手から手へ。



気になる公演が富山で開催される。朗報をつかんだ時は、早くいい席を確保しなければと気が焦るものだ。そんなとき真っ先に思い浮かぶのが、オーバード・ホール1階のアスネットカウンターである。インターネットで予約したチケットを購入・受け取ることも、直接その場で座席を選んで購入することもできる。そこでチーフを務めているのが、横山かえだだ。

人と劇場をつなぐ窓口。

アスネットカウンターには、幅広い年代の人々がチケット購入・受け取りに訪れる。その窓口で、お客様と直接顔を合わせてチケットを手渡すのが、横山の主な仕事だ。最近はネット予約が圧倒的に多いが、時には長蛇の列ができることも。直接質問できたり、その場ですぐに発券されるなど、インターネットやコンビニ端末操作が苦手でも安心して利用できる。窓口での接客だけでなく、電話予約も受け付けている。その際に重視しているのは、聞き取りやすいトーンとテンポで必要な情報を2回、手短かに伝えること。地域密着型プレイガイドとして、笑顔と声で人と劇場をつなぐのが彼女の役割である。

アスネットカウンター
チーフ
横山かえで

安心を届ける、接客のプロ。

電話や窓口では、チケットの購入についてはもちろんだが、公演の詳細など、さまざまな問い合わせが寄せられる。公演毎に概要や注意事項を把握するために打ち合せをして、質問に対応できるよう備えることも彼女の務めだ。この仕事は単なるチケットのやり取りではない。「実際に公演を体験することも大事にしています」。その言葉どおり、客席からの舞台の見え方や音の聴こえ方、段差の有無などオーバード・ホールの構造を把握し、一人ひとりの希望に合わせて最適なアドバイスができるよう努めている。また、富山能楽堂や富山市民プラザなどの他会場においても、客席からの見え方がわかる写真を見せるなど、できるだけ観客の立場に立った接客を目指している。常に問い合わせを想定し、事前に答えを用意しているのだ。公演を最大限に楽しんでもらうために。

心の距離を縮めるおもてなし。

今の仕事に就いて約5年。時にはプレイガイドの領域を超えた問い合わせに直面することもあるが、できる限り対応したいというのが彼女の信条だ。「何らかの解決策を見つけるようにしています。これからも丁寧なおもてなしを心がけていきたいですね」。また、これまでの知識と経験を生かして手作りのマニュアルを作成しスタッフに配布するなど、アスネットカウンター全体の質を高める努力も惜しまない。もっと人と劇場の距離を縮めるために。

横山かえで(よこやま・かえで)：富山市出身。2016年2月よりアスネットカウンターに所属。現在は、約1,600人のアスネット会員、約6,200人のメール会員、そして一般客に対して接客や電話応対などを行う。また、チーフとしてスタッフの研修にも力を注ぐ。

2/20・21
Sat Sun ミュージカル「パレード」

アメリカ史に残る実際の冤罪事件を描き、ミュージカル界を震撼させた究極の社会派人間ドラマ。愛と感動の秀作が日本演劇界屈指の実力派キャストで登場!

◆出演=石丸幹二、堀内敬子、武田真治ほか
◆開演=2/20(土) 17:30
2/21(日) 13:00

◆会場=オーバード・ホール
◆料金=[全席指定・税込]
S席 13,500円
A席 9,000円
B席 7,500円

好評発売中



3/8
Mon 市川海老蔵 古典への誘い

「伝統芸能を分かりやすく、多角的に味わっていただきたい」と市川海老蔵が企画。見どころ満載の名場面を中心までお楽しみください。

◆出演=市川海老蔵ほか
◆演目=『舞妓の花宴』『弁天娘女男白浪』
◆開演=14:00
◆会場=オーバード・ホール
◆料金=[全席指定・税込]
S席 12,000円
A席 10,000円
B席 8,000円



好評発売中

2021年
6月 ミュージカル「ブロードウェイと銃弾」

巨匠ウディ・アレンの名作映画を、自ら脚色しミュージカル化!「狂騒の1920年代」のブロードウェイ演劇界を描いた、底抜けに明るくスタイルッシュな、コメディ・ミュージカル!

◆出演=城田優
高木雄也(Hey! Say! JUMP)
ほか
◆会場=オーバード・ホール
※詳細は決定次第HPでお知らせします。



U-25: 25歳以下対象の入場券。公演当日、入場の際に身分証の提示が必要です。※年齢による入場制限については、各公演で異なります。

※情報は2021年1月15日現在のものです。新型コロナウイルス感染対策を徹底して上演します。感染状況によっては公演の開催に変更が生じる場合がございます。
ご来場前にはオーバード・ホール公式HPで最新情報をご確認いただきますようお願いします。

ご来場のお客様へのお願い



- 会場内ではマスクをご着用ください。また手洗い、手指消毒の徹底にご協力ください。
- 平熱と比べて高い発熱や咳が出る等、体調に不安のある方は、来場をお控えください。
- 入場時にサーモカメラ、非接触型体温計等による体温チェックをさせていただきます。
- 客席、ホワイエ等でのご歓談、舞台への声掛け・ご声援はお控えください。
- 出演者などへの差し入れ、楽屋面会等はご遠慮ください。
- クローケサービス、ドリンクカウンター・冷水器、チャイルドシート・ひざ掛けの貸し出しを中止いたします。

富山でコンサートや演劇公演を開催したい方、必見!

オーバード・ホール チケットシステム「アスネット」で
チケット販売しませんか?



富山の舞台芸術ファンが多数登録する、地域密着型プレイガイド「アスネット」。富山で開催される公演のチケット販売に、ぜひご活用ください!

詳しくはこちらから→



AUBADE HALL calendar 2021.1~4

1 31(日)	富山シティフィルハーモニー管弦楽団 ウィンターコンサート2021 【問】富山シティフィルハーモニー : 070-8509-3517 アスネット
2 3(水)	PARCO produce 東京ゲゲゲイ歌劇団 vol.IV キテレツメンタルワールド 【問】FOB金沢: 076-232-2424 アスネット
4(木)~7(日)	第17回オーバード・ホール ベーゼンドルファーピアノ体験 【問】オーバード・ホール管理課: 076-445-5620
20(土)・21(日)	ミュージカル「パレード」【問】イッセイプランニング: 076-444-6666 アスネット
25(木)	辻井伸行 日本ツアー 2021 «ロマン派» 【問】北日本放送事業局: 076-432-5555
27(土)	郷ひろみコンサート(2020/7/25振替公演) 【問】サンライズプロモーション北陸: 025-246-3939
3 7(日)	ゲッターズ飯田×Calmera better fortune'n jazz 2020 (2020/9/22富山県教育文化会館再振替公演) 【問】FOB金沢: 076-232-2424 アスネット
8(月)	市川海老蔵 古典への誘い <small>いざな</small> 【問】北日本放送事業局: 076-432-5555 アスネット
13(土)・14(日)	AUBADE HALL Special ワークショップ・オンライン・ステージ「WE ♥ MUSICAL」オープンクラス 2Days 【問】富山市民文化事業団: 076-445-5610
20(土)	友井賢太郎コンサート スイングしようぜ! 17 【問】友井音楽事務所: 076-493-0684 アスネット
23(火)	35周年記念 島津亜矢コンサート2021 (2020/6/17振替公演) 【問】富山公演事務局: 076-224-5260 アスネット
28(日)	オーバード・ホール×ほとり座 特別上映会『マシー・ボーン IN CINEMA / 赤い靴』【問】富山市民文化事業団: 076-445-5610 アスネット
4 3(土)	東京スカラダイスオーケストラコンサート 【問】キヨードー北陸チケットセンター: 025-245-5100
14(水)	氷川きよしコンサートツアー 2021 (2020/7/1振替公演) 【問】サンライズプロモーション北陸: 025-246-3939
15(木)	THE ALFEEコンサート(2020/5/9振替公演) 【問】キヨードー北陸チケットセンター: 025-245-5100

[アスネット](#)…アスネットチケット取扱い。

チケット購入方法

アスネットカウンターでお買い求めください。

インターネット

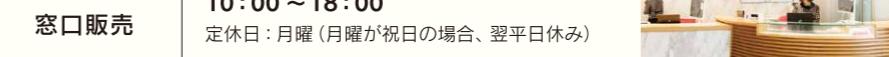
アスネットオンラインチケット
www.aubade.or.jp 24時間予約可能

※ご利用の際には会員登録が必要です。

電話予約

アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)
TEL. 076 - 445 - 5511
10:00 ~ 18:00

定休日: 月曜(月曜が祝日の場合、翌平日休み)



窓口販売

Mite Mite
アンケートご協力のお願い

より良い情報誌を作るために、皆様の率直なご意見をお聞かせください! 良いご意見があれば、ぜひ今後の「Mite Mite」で採用していきたいと考えています。一緒に誌面を盛り上げていきませんか?

回答期間: 2021年1月27日(水)
~3月31日(水)
回答はこちらから [QR code](#)

交通のご案内
鉄道利用: 富山駅下車、北口正面から徒歩2分
航空利用: 富山空港よりタクシーで約25分、
バスで富山駅まで約30分
お車利用: 北陸自動車道 富山I.C.出口から約20分



オーバード・ホール会員システム「アスネット」

お得に楽しくシアターライフを満喫するためのオーバード・ホール会員システム。

ご登録いただくと、インターネットで24時間チケットのご予約が可能です。

「アスネット」には、「アスネット会員」「メール会員」2種類の会員システムがあります。

アスネット会員(年会費[税込]: 1,800円) ※特典1, 2については1公演につき通常4枚まで。
対象外の公演もございます。

特典1 公演チケットの先行販売

特典2 公演チケットの割引販売 10%OFF

特典3 Mite Mite や公演情報の送付

メール会員(年会費: 無料)

特典1 公演情報のメルマガ配信

入会方法

インターネットからお申込
(オーバード・ホール HPより)

アスネットカウンター
窓口でのお申込
(オーバード・ホール 1F)

オーバード・ホール(富山市芸術文化ホール)
〒930-0858 富山県富山市牛島町9-28
TEL.076-445-5620
<http://www.aubade.or.jp>
Q オーバード・ホール
最新情報はHPをご覧ください [QR code](#)

創造の瞬間

20世紀を代表する作家ヴァージニア・ウルフの代表作の一つ「オーランドー」の舞台を観たのは、2017年の秋だった。原作をもとに、アメリカの劇作家サラ・ルールが翻案した作品（翻訳は小田島恒志、小田島則子）で、演出を手掛けたのは、演出家の白井晃だった。

16世紀のイングランドに生まれた美貌の貴族オーランドーが、失恋の末、トルコへ渡り、一夜にして女性に変身。18世紀、19世紀と生きて、詩を書き続ける。時と性別とを大胆に超えるテーマが、洗練された演出のもとに演じられ、すばらしい作品だった。

ふだんの観劇とはどこか違う、特別な気持ちで舞台へ目を向けることになったのは、それ以前の稽古の時期に、稽古場に入れていただいたことがあったからだ。

企画・制作側から、この作品にまつわる詩の依頼を受けた。準備の意味合いも含めて、一日、稽古場に入ることを許された。オーランドーを演じる多部未華子、エリザベス女王役の小日向文夫、オーランドーが恋する相手・ロシアの姫サーシャ役は小芝風花。他に、戸次重幸、池田鉄洋、野間口徹。6人の俳優たちがときには性別を入れ替えて演じる。

稽古を見学したその日は、どこかユーモラスなエリザベス女王が登場する場面の他、オーランドーとサーシャが凍ったテムズ川でスケートに興じる場面の稽古があった。同じ科白と動きが、何度も試される。同じ、と書いたが、同じではない。少しずつ、違うのだ。まさにいま生きている俳優たちから生まれる、生きている科白と動作。創造の瞬間。

つかのまの休憩の間も、オーランドーとサーシャは余計な表情一つ浮かべることはなかった。プロフェッショナル。休み方にも真剣さがあった。邪魔にならないように、なるべく気配を消すつもりで隅に座っていた。

多くの工夫と試行。そして、幕が上がる。

文：蜂飼耳



蜂飼耳 Mimi Hachikai :

1974年神奈川県生まれ。詩人、立教大学文学部教授。詩集に『現代詩文庫 蜂飼耳詩集』、『食うものは食われる夜』（芸術選奨新人賞）、『顔をあらう水』（鮎川信夫賞）など。文集に『孔雀の羽の目がみてる』、『空席日誌』、『おいしそうな草』など。絵本に『うきわねこ』（絵／牧野千穂、産経児童出版文化賞）など。書評集に『朝毎読』がある。